



無線 LAN アクセスポイント

V-sonic クライアントセットアップガイド (Windows10)

(C) Amiya Corporation



本書で指定している箇所以外でソフトウェアに改変を加えた場合は、サポート対象外となります。 本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する場合があります。 本書では正確な情報を記載するよう努めておりますが、誤植や記載漏れがないことを保障するものではありません。



はじめに

本書では Hypersonix サービス利用開始の手順について説明します。

Hypersonix サービス機器(V-sonic)をネットワークに接続するだけで、サービスが開始されます。

●おことわり

- 本書は間違いや誤解を生じない様、編集しています。しかしながら、万が一、誤植や記載漏れがあった場合でも、それに起因するお客様への直接、間接の損害においては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 2. 本書の内容に関しましては、予告なく変更・修正されることがあります。
- 3. 掲載されている機器に関しましては、仕様およびデザイン等が予告なく変更されることがあります。
- 4. 弊社の許可なく、本書の一部または全部の複製、改訂および再配布を禁止します。

●W53, W56 を利用する場合の法令による制限事項

各チャンネルの通信開始前に1分間のレーダ検出を行う為、その間は通信出来ません。

また、通信中にレーダ波を検出した際には、自動的にチャンネルを変更します。チャンネル変更が発生した

場合、通信が中断される可能性があります。

●無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関する注意事項

お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項となります。

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を使用して PC とアクセスポイント間で通信を行う為、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能となる利点があります。

その反面、電波はある程度の範囲であれば、障害物(壁等)を超えて、すべての場所に届く為、セキュリティに関する 設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

・通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、以下の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- ・ ID / パスワード等の個人情報
- ・メールの内容

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下の行為を実行する可能性があります。

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す (情報漏洩)
- ・特定の人物になりすまし、不正な情報を流す(なりすまし)
- ・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する (改ざん)
- ・コンピュータウィルスなどを流し、データやシステムを破壊する(破壊)

本来、無線 LAN カードやアクセスポイントは、これらの問題に対応する為のセキュリティの仕組みを持っている為、 無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行うことで、それらの問題が発生する可能性を低くすることが出来ます。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な手段によりセキュリティ設定が破られる可能性があり得ますので、ご理解の上、 ご使用ください。



クライアントセットアップ手順(Windows 10)

1. デスクトップ左下を右クリックします。一覧が表示されますので、【コントロールパネル】をクリックします。



2. 【コントロールパネル】 ⇒ 【ネットワークとインターネット】 ⇒ 【ネットワークと共有センター】を クリックします。

1983 コントロール パネル	💁 ҡ҅ットワークとインターネット
← → ✓ ↑ 🚾 > コントロール パネル >	← → < ↑ 撞 > コントロールパネル > ネットワークとインターネット >
コンピューターの設定を調整します	コントロールパネルホーム システムとセキュリティ
システムとセキュリティ コンビューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのバックアップコピーを保存 バックアップと復元 (Windows 7) 問題の発見と解決	 ネットワークと ホームグループ ホームグループ ホームグージ ホームグージ ホームグージ ホームグージ ホームグージ ホームグージ ホームグージ ホームグージ マョンの ボームグージ ホームグージの マー ホームページの マ ・
ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの選択	デスクトップのカスタマイズ 赤外線 時計、言語、および地域 コンピューターの簡単操作
ハードウェアとサウンド デバイスとブリンターの表示 デバイスの追加 共通で使うモビリティ設定の調整	

3. 【新しい接続またはネットワークのセットアップ】をクリックします。

📴 ネットワークと共有センター				
🗧 🔶 👻 🛧 🙀 « ネットワ·	-クとインターネット > ネットワークと共有センター 🗸 🗸	コントロール パネルの検索	IE SV	Q
コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ			
アダプターの設定の変更 共有の詳細設定の変更	アクティブなネットワークの表示現在どのネットワークにも接続していま	せん。		
	ネットワーク設定の変更			
	新しい接続またはネットワークのセットアップ ブロードパンド、ダイヤルアップ、または VPN 接続をセットアップしま トをセットアップします。	ます。あるいは、ルーターまた	はアクセン	スポイン
	問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブルシューラ	ティングに関する情報を入り	=します。	



 【接続またはネットワークのセットアップ】が表示されますので、【ワイヤレスネットワークに手動で接続し ます】を選択し、【次へ】をクリックします。

1	インターネットに接続します ブロードバンドまたはダイヤルアップによるインターネットへの接続を設定します。	î
1	新 しいネットワークのセットアップ 新しいルーターまたはアクセス ポイントをセットアップします。	
	フイヤレスネットワークに手動で接続します 非公開のネットワークに接続するか、または新しいワイヤレスプロファイルを作成します。	
	徹場に接続します 敵場へのダイヤルアップまたは VPN 接続をセットアップします。	~

5. 【ワイヤレスネットワークに手動で接続します】が表示されますので、下記項目を設定して【次へ】をクリックします。

追加するワイヤレス ネッ	トワークの情報を入力します	t
ネットワーク名(E):		
セキュリティの種類(S):	[オプションの選択]	~
暗号化の種類(R):		\sim
セキュリティ キー(C):		□ 文字を非表示にする(H)
 ✓ この接続を自動的に開 ✓ ネットワークがブロードキ 警告: 選択すると、このコンビュ 	始します(T) ャストを行っていない場合でも接続: ーターのプライバシーが危険にさらさ	する(O) れる可能性があります。



設定項目	説明
	無線 LAN アクセスポイントの識別名です。
ネットワーク名	お申し込み時にご指定頂いたネットワーク名(SSID)を入力します。
	部外者には教えないようにしてください。
	セキュリティの種類を入力します。
セキュリティの種類	お申し込み時にご指定頂いた暗号化方式を選択してください。
	一般的にはセキュリティ強度の高い暗号化方式である、WPA-2 を使用しま
	す。
	暗号の種類を入力します。
ᄨᄆᄮᅐᅚᆍᄬ	お申し込み時にご指定頂いた暗号アルゴリズムを選択してください。
	一般的にはセキュリティ強度の高い暗号アルゴリズムである、AES を使用し
	ます。
	セキュリティキーを入力します。
セキュリティキー	お申し込み時にご指定頂いた SSID の接続パスワード (Pre Shared Key)
	を入力してください。
	部外者には教えないようにしてください。
この培結を自動的に開始します	チェックを付けると接続先が通信可能範囲にある場合、自動で接続するよう
この按杭で日期可に用始しまり	になります。
マットロークがブロードキャフトを	お申し込み時にステルスモードを有効にした場合は、チェックを入れてくだ
ホットノーフがフロートイヤストで 行っていたい提合でも逆結する	さい。チェックが外れている場合、一度 PC の電源を切ると、次回無線 LAN
1丁フ しいない場合 じも接続 9 る	アクセスポイントを自動で検知しません。

6. 正常に"ネットワーク名(SSID)"を追加しましたと表示されましたら、【閉じる】をクリックします。



【IP アドレスの設定方法】

1. 【コントロールパネル】 ⇒ 【ネットワークとインターネット】⇒ 【ネットワークと共有センター】をクリックします。



2. 【アダプタの設定の変更】をクリックします。



3. 使用するアダプタを右クリックして、【プロパティ】をクリックします。





4. 【インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ】をクリックします。



[IP アドレスを DHCP で取得する場合]

- 5-1. 【IP アドレスを自動的に取得する】と【DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する】にチェックを
 - 付けて、OK をクリックします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ				
全般 代替の構成				
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。				
● IP アドレスを自動的に取得する(O)				
○ 次の IP アドレスを使う(S):				
IP アドレス(I):				
サブネット マスク(U):				
デフォルト ゲートウェイ(D):				
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)				
── 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):				
優先 DNS サーバー(P):				
代替 DNS サーバー(A):				
○ 終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(∨)				
OK キャンセル				



[IP を手動で設定する場合]

5-2. 【次の IP アドレスを使う】と【次の DNS サーバーのアドレスを使う】にチェックを付けて、IP アドレス 等の情報を入力します。その後、OK をクリックします。(※IP アドレス等の値は設定例)

インターネット プロトコル バージョン	/ 4 (TCP/IPv4)のプロパティ	
全般		
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。		
○ IP アドレスを自動的に取得する(O)		
● 次の IP アドレスを使う(S):		
IP アドレス(I):	192.168.1.10	
サブネット マスク(U):	255.255.255.0	
デフォルト ゲートウェイ(D):	192.168.1.1	
◯ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	する(B)	
─● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):		
優先 DNS サーバー(P):	192.168.1.1	
代替 DNS サーバー(A):	192.168.1.2	
終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(V)	
	OK キャンセル	